

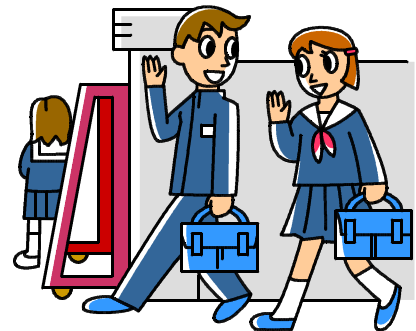


3年生になり1ヶ月が過ぎようとしています。さて、今年1年間を皆さんはどのように過ごしていきますか。ある高校生の高校受験を振り返っての手記があります。皆さんのこれからの生活の参考になればと思い紹介します。(毎年紹介しています)

■合格体験記

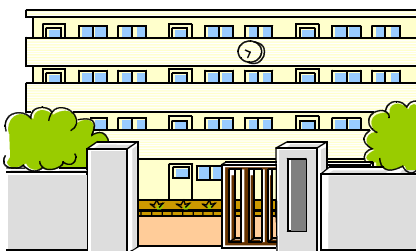
僕はこの春から〇〇高校へ通う予定です。私は夏の高校見学会(説明会)に参加して〇〇高校へ行きたいと思いが強くなりました。先輩方のたのしそうな笑顔、綺麗な校舎、先生方の楽しい授業などが主な理由です。実は僕、内申点がギリギリで周りの人からお前が〇〇高校なんて無理だと言われまくりました。それからというものの勉強に勉強をして更に勉強するという状態でした。11月頃までは、徹底的に基礎の基礎を叩き込み、それ以降は問題集をやりました。ただし夜遅いのは厳禁です。夜中まで勉強するなら朝勉強した方がよっぽどいいと思います。

それから、勉強するときスマホは、部屋に持っていかないで居間に置いて集中できるようにしました。息抜きにスマホを使うのはいいと思いますが10分だけのつもりが、ついつい30分、1時間とかなってしまいます。居間に置いておいて使うようにすれば、それを防げます。努力は裏切りません!頑張ってください。



■受験を終えて後悔していること

私が中学に入学したときに考えていた第一志望の高校に進学できなかったのは、毎日の勉強習慣が無かったのが一番の理由です。中学校3年間でテスト期間だけは、一応勉強する。授業も聞き流すだけで何も身に入ってなかったと思います。毎日の家庭学習も意識することなく、だらだらとした学校生活を送っていました。そんな生活をしているうちに、いつの間にか受験する年になっていました。部活を引退したら勉強しようと決めていたのですが、勉強する習慣がついていなかったのだからただペンを待って座って、少ししたら勉強と関係ない事をやっているという、受験生らしからぬ毎日をすごしていました。自分の将来について、自分と向き合っていていなかったのもだめだったと思います。勉強する原動力となる志望校の決定もなかなかできなくて、周りの友達の受験への高いモチベーシ



ョンについていけませんでした。今年受験という自覚が人より薄くて、どこか他人事のように感じていました。今になって考えると勉強をやりたくない言い訳にすぎないと思います。

意識なんてその気になれば自分で変えられるのに本当に情けないです…。(以下省略)

* この二人の作文を読んで、みなさんはどのように感じましたか……。